



おはなしの

マッチ箱



私達は、おはなしのろうそくに
火をともし マッチです。
この箱が、さまざまなお話を放つ
マッチで いっぱいになるように。
心をこめて送ります。

4月のストーリーテリング勉強会

2017年4月12日(水) 9:30~12:00

主催：高知県立図書館 参加者：7人

場所：高知県立図書館 児童図書研究室(子ども読書室奥)

次回の勉強会は
5月10日(水)

9:30~12:00

場所：当館児童図書研究室

(子ども読書室奥)

1 こぶしいさま

8分

『こぶしいさま』(松居 直/再話 福音館書店)より

【語り手から】

何度も語って、自信がついてきました。「楽しそうに語っている」と言ってもらえて嬉しかったです。

2 赤ずきん

11分

『おいしいおかゆ』(石井桃子/再話 子ども文庫の会)より

【語り手から】

春休みに学童保育で語りました。よく聞いてくれて、おはなしの力を感じました。もっと自分のものにして、語りたいです。

3 ラプンツェル

14分

『おはなしのろうそく5』(東京子ども図書館/編 東京子ども図書館)より

【語り手から】

5~6年生に語っています。塔の上から地面に届くほど長くて美しい金髪、魔女、王子との愛など、この年齢の子どもには強いインパクトを与える道具立てが揃っていて、よく聞いてくれます。

4 バグダードの妖怪屋敷

13~14分

『子どもに語るアラビアンナイト』

(西尾 哲夫/訳・再話, 茨木 啓子/再話 こぐま社)より

【語り手から】

今週土曜日に大人の前で語る予定なので、聞いてもらいました。

5 北斗七星

5分

『おはなしのろうそく25』(東京子ども図書館/編 東京子ども図書館)より

【語り手から】

初めて人前で語りました。いろんなアドバイスをもらい、ありがとうございました。

6 金髪ひめ

16分

『子どもに聞かせる世界の民話』(矢崎 源九郎/編 実業之日本社)より

【語り手から】

このお話は、20年ぶりに語りました。

おはなしの所要時間は、語り手の方にお聞きしたものです。

桜の見ごろもあっという間に終わり、新緑の季節がやってきました。
図書館の窓からの景色も、日に日に鮮やかな黄緑色に変わっています。
目にやさしく、心も癒されます。